

中学生ごみ会議

実践発表会を開催しました。



ごみ会議に参加した中学生たち

杉並区の次代を担う中学生に、環境問題への理解と関心を深めてもらうことを目的とした中学生ごみ会議を開催しています。6回目となる今年は、13校33名の生徒が参加しました。「ストップおんだん館」では温暖化により起こりうる環境の変化について学習し、「ペットボトル中間処理施設」では区内で回収されたペットボトルが資源に変化していく過程を見学しました。これらを参考に12月から1月にかけて各校でアイデアを出し合い、「環境配慮行動」の取組を実践してきました。

1月24日(土)、あんさんぶる荻窪で開催した実践発表会では、学校周辺のスーパー6店舗のペットボトルの回収状況の調査報告や、全校生徒を対象にした地球温暖化に関するアンケートの実施報告など、各校の取組から、環境問題を自らの力で解決していこうという強い決意が感じられました。中学生の若い力が頑張っています。皆さんも、ぜひ環境問題について一緒に考えてみませんか。

問 清掃管理課ごみ減量推進係 (4/1以降は、管理係)

一緒に学ぼう! ごみのこと

問 杉並清掃事務所……………(3392)7281
杉並清掃事務所方南支所…(3323)4571

清掃事務所では、ごみの減量やリサイクルなどに対する興味を子どもの頃から持ってもらうことを目的に、保育園、幼稚園、小学校でごみ・資源を分別してもらうなど体験を中心とした学習を行っています。収集されたごみがプレス板に押され車の中に送り込まれていく様子が見られる環境学習用清掃車「ごみぱっくん」もご要望にあわせて出動しています。

また、町会、商店会の集会やお祭りなど多くの皆さんが集まる会場では、ごみの減量やリサイクルについての普及・啓発や分別についての出張相談も行っています。

ごみのことで勉強したいとか困ったことなどがありましたら、清掃事務所による環境学習や出張相談をぜひご活用ください。



4/1 から東京23区推奨ごみ袋制度はなくなります

これまで区民の皆さんからいただいた、東京23区推奨ごみ袋制度の廃止に関する疑問についてお答えします。

問 清掃管理課管理係

Q いつ廃止になるの？

A 平成21年3月31日をもって廃止になります。

Q 廃止後はどんな袋を使えばいいの？

A 袋でごみを出す場合には、透明または半透明のごみ袋をご使用ください。内容が識別できない黒色などの袋や簡単に破れてしまう袋は使用できません。

Q これからは東京23区推奨ごみ袋は使えなくなるの？

A 平成21年4月以降も、お手元の東京23区推奨ごみ袋や、在庫整理のために店頭で販売されている東京23区推奨ごみ袋は、引き続きごみ袋として使用することができます。



Q 杉並区推奨の「黄色いごみ袋」も使えなくなるの？

A 可燃ごみを収納する袋として、カラス対策に効果がある「黄色いごみ袋」を、引き続き推奨していきます。黄色いごみ袋は区役所内売店「コミュかるショップ」のほか、区内のスーパーやドラッグストア等で販売しています。詳しくは担当までお問い合わせください。

Q どうして東京23区推奨ごみ袋制度を廃止するの？

A 東京23区では、ごみの分別促進や収集作業上の安全確保などを目的に、可燃ごみを収納する袋として、共通の規格を定めた「東京23区推奨ごみ袋認定制度」を行ってきました。

現在では、東京23区推奨ごみ袋の規格(透明・半透明で簡単に破れないもの)と同程度の袋が流通しているため、東京23区推奨ごみ袋制度を廃止することとなりました。